

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	八千代市児童発達支援センター			
○保護者評価実施期間	令和6年12月20日		～	令和7年1月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	59	(回答者数)	47
○従業者評価実施期間	令和6年12月20日		～	令和7年1月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	子どもの発達や関わり方等の研修が年に数回ある。 クラス会議を定期的に行い、対象児や家庭の把握をし、よりその状況にあった療育に努めている。	事例研究として、ケースを挙げ子どもの情報共有ほか、分析をする力を身に着けるようにしている。
2			
3			

	事業所の弱み(※) と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	第三者による外部評価が行われいないため、自己評価にとどまり客観性に欠けている。	信頼できる第三者機関の選択肢が限られ、選定・契約プロセスが進んでいない。	外部評価の導入方針を策定し、適切な外部評価機関を選定する。
2			
3			